

“自ら気付き” “共に行動する”

未来につながる循環型のまち とよた



## 豊田市一般廃棄物処理基本計画

概要版

平成30年3月

令和4年3月改定

豊田市

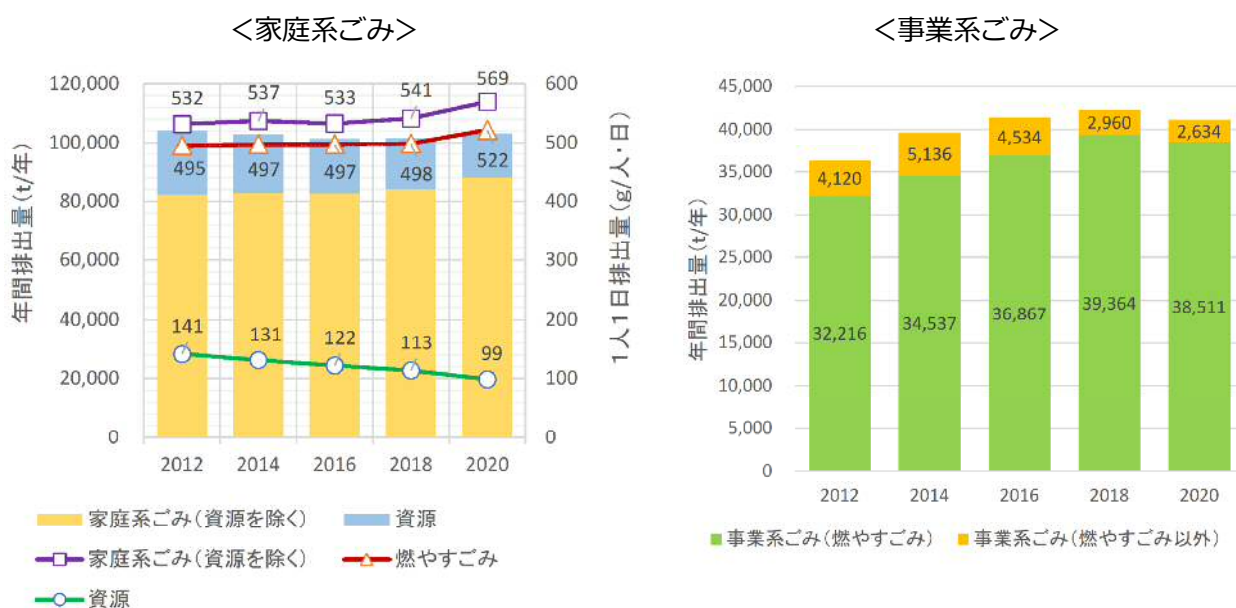


# 豊田市のごみは、いま!?

豊田市の年間ごみ発生量は、家庭系ごみ（約 10 万トン）と事業系ごみ（約 4 万トン）を合わせて約 14 万トン程度で推移しており、近年はごみの減量が進んでいない状況です。

家庭系ごみ（資源を除く）について、1人1日当たりのごみ排出量が上昇傾向にあり、2020 年度には 569g となっています。そのうち、燃やすごみが 522g で 9 割以上を占めています。一方で、資源の回収量は年々減少傾向にあります。

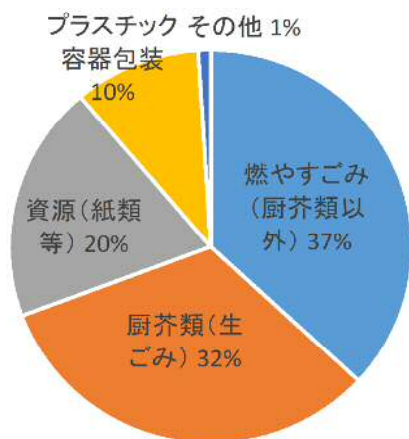
また、事業系ごみも同様に近年増加傾向にあり、燃やすごみが約 9 割を占めています。



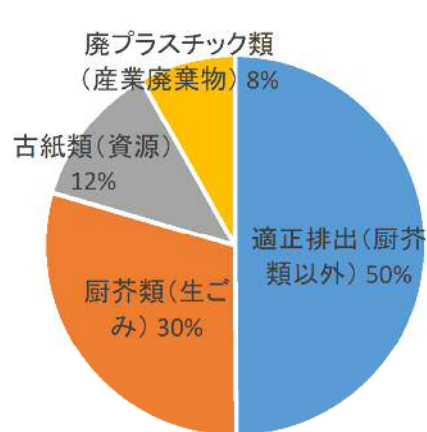
しかし、燃やすごみの中には資源化が可能な雑紙や、食べ残しや手つかず食品といった食品ロス（詳しくは p.6）がまだまだ含まれている状況です。

雑紙の分別や、食品ロス削減などを行うことで燃やすごみが減量できます。

<家庭系ごみ（燃やすごみ）>  
(2020 年度 組成分析実施結果)



<事業系ごみ（燃やすごみ）>  
(2020 年度 組成分析実施結果)

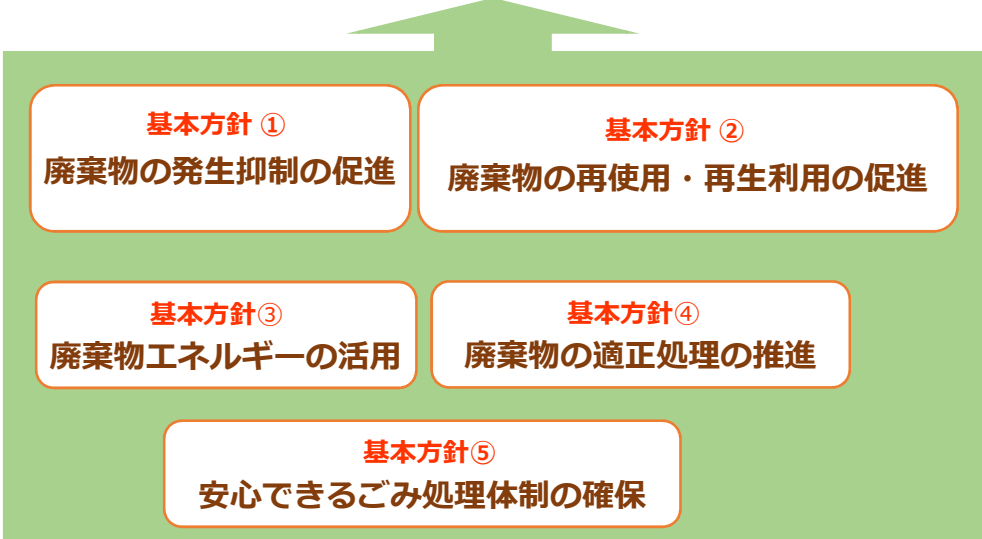




# 基本計画の柱

## 《 基本理念 》

自ら気付き、共に行動することで  
未来につながる循環型のまちを目指します



**自ら気付く**：一人ひとりが自らの意志で、資源の循環利用を推進する行動を選択します。

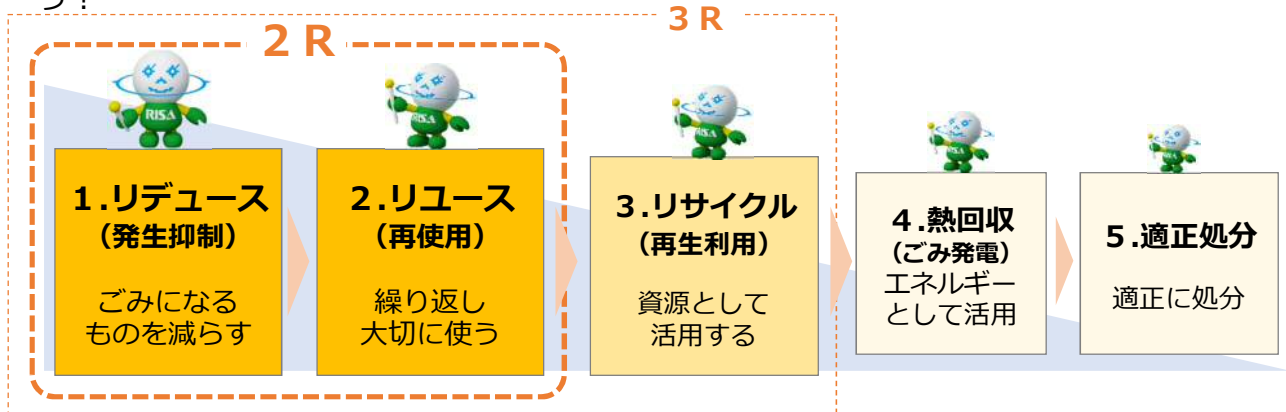
**共に行動する**：市民と市が共働で取り組みます。

**未来につながる**：将来に向けて安定したごみ処理を行えるような仕組みづくりを進めます。

市では情報発信や環境教育を積極的に実施し、  
市民・事業者のみなさまが行動する“きっかけ”を作っていきます。

【廃棄物対策の優先順位】 次の順番でごみを減らしたり処理することが大切です。

1～3までを《3R》(スリーアール) といいますが、この中でも特にリデュース(発生抑制)とリユース(再使用)の《2R》(ツーアール)の取組を優先していきましょう！





# 8年後の目標

## ●目標 (目標年度：2025年度)

赤枠の3つの指標は市民・事業者のみなさまの協力が必要だよ！



指標	基準年 (2015年度)	目標 (2025年度) ※ () 内の数値は2015年度比
① 1人1日当たりのごみ排出量		
i) 家庭系ごみ+資源回収量	672g	660g (2%削減)
ii) 家庭系ごみ	544g	520g (4%削減)
iii) 家庭系ごみ(燃やすごみ)	505g	485g (4%削減)
② 事業系可燃ごみ排出量	35,723t/年	35,000t/年 (2%削減)
③ 最終処分量 (直接埋立)	1,574t/年	1,527t/年 (3%削減)
④ ごみ焼却施設発電量	452KWh/t以上	計画初年度から 440KWh/t以上
⑤ ごみ焼却施設稼働率	60%以上	60%以上

### 《 家庭系ごみ 》

#### 1人1日当たりのごみ排出量

家庭系ごみのうち

- ▶ 資源の分別徹底
- ▶ 食品ロスの削減 等により、**1人1日当たり24g**を削減します。  
(うち、**20g**を燃やすごみから削減)

また、資源については

- ▶ 雑紙や古着・古布の回収促進
- ▶ 飲料缶・ガラスびん・ペットボトルやプラスチック製容器包装の分別徹底等により、資源回収量を**1人1日当たり12g**増やします。



ミニトマト1つ分の量で約20g削減できるまる！

### 《 事業系ごみ 》

事業系ごみのうち、可燃ごみ排出量

- ▶ 紙類の資源化促進
- ▶ 厨芥類の削減 等により、2015年度比**723t**削減

### 《 最終処分量 (直接埋立\*) 》

- ▶ 飲食用ガラスびん等の適正分別等により、2015年度比**47t**削減
- ※直接埋立：陶磁器やガラスくずなどの市民から排出される埋めるごみ



たとえば普段何気なく燃やすごみに捨てていたチョコレート菓子の箱を資源として出すと、燃やすごみの量が約10g減り、資源回収量が10g増えるよ！



ごみの総排出量は、近年増加傾向にあり、このまま推移すると、増え続けてしまいます。

しかし、市民のみなさまと共働で、ごみ減量施策に取り組み、目標が達成できれば、14.4万トン以下までごみの排出量の削減を目指します。



# 目標に向けてみんなでアクション！

	市民	事業者	市
リデュース (発生抑制)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの発生が少ない商品の選択</li> <li>・外食時には、食べられる分だけ注文</li> <li>・外出前には、在庫チェック等を実践し、必要な量だけ購入</li> <li>・マイバッグの利用</li> </ul>	<p>&lt;飲食店&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お客さんが料理を食べ切れるよう、小盛りメニューの導入等の検討</li> </ul> <p>&lt;小売店&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食材の使い切りレシピや保存方法等の情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地食や食育事業と連携した食品ロス削減の啓発</li> <li>・ごみの減量や分別行動を促進するためのきっかけづくりを行う。</li> </ul>
リユース (再使用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市のリユース工房や民間のリサイクルショップの利用</li> <li>・マイボトルの活用</li> </ul>	<p>&lt;小売店&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売した再使用可能な商品（衣類やリターナブルびん）の回収を検討</li> <li>・フードドライブイベント実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リユース工房事業の推進</li> </ul>
リサイクル (再生利用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お買い物のついでに、店頭のリソース回収ボックスに資源を持ち込む。</li> <li>・集団回収へ積極的に参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源の自主回収ボックス設置の検討</li> <li>・リサイクル業者と連携し、食品廃棄物の資源化を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリ等を活用した分かりやすい情報を発信</li> <li>・資源の自主回収店舗の紹介など、市民が資源を出しやすいような情報を発信</li> </ul>



例えば、ばら売りや簡易包装に対応できることをお客様に知らせるのも1つの取組だよ！



詳細はページ下部にあるよ！

豊田市ではこんなことにも取り組んでいるよ。みなさんも利用・協力してね！



## <リユース工房>

清掃事業所内のリユース工房では、家庭から排出された粗大ごみから、再使用が可能な家具等を清掃・補修し、リユース品として展示販売（入札方式）しています。

利用者は「とよたSDGsポイント」



## <小型家電のリサイクル>

「金属ごみ」として収集したものから小型家電を抜き取り、貴金属、レアメタルを回収し、資源化しています。



# 施策・取組一覧

【注】「レ」は新たに導入する施策を指します。

## 基本方針① 廃棄物の発生抑制の促進

### 施策1 家庭系廃棄物の減量

- 【1】 食品ロスの削減啓発ポスターの募集と掲示
- 【3】 表彰制度の活用
- 【5】 食品ロスの削減に関する情報の収集及び提供
- 【7】 ダンボールコンポスト等の活用促進
- 【9】 環境に配慮した食生活の啓発
- 【11】 エコットを拠点とした暮らしの環境学習事業
- 【13】 環境委員情報交換会の開催
- 【15】 ごみチェックリストの活用
- 【2】 食品ロス削減「手前どり運動」協力店等の拡充
- 【4】 食品ロス量の実態調査等の実施
- 【6】 フードドライブの実施
- 【8】 水分ひとしぼり運動の促進
- 【10】 雑紙分別袋の利用促進
- 【12】 出前講座「資源・ごみの分別とダイエット作戦」
- 【14】 地域へのごみ減量・分別の啓発強化

### 施策2 事業系一般廃棄物の減量

- 【1】 食品ロス削減「手前どり運動」の開催
- 【3】 食品ロス量の実態調査等の実施
- 【4】 フードドライブの実施
- 【2】 表彰制度の活用
- 【4】 食品ロスの削減に関する情報の収集及び提供
- 【6】 ごみチェックリストの活用

## 基本方針② 廃棄物の再利用・再生利用の促進

### 施策1 家庭系廃棄物の再利用・再生利用

- 【1】 飲食用ガラスびん等の資源化推進事業
- 【2】 雑紙の資源化推進事業
- 【3】 生ごみの堆肥化等による地域循環の検討
- 【4】 ダンボールコンポスト等の活用促進
- 【5】 粗大ごみの再生施設「リユース工房」事業
- 【6】 ごみステーション管理者等への啓発活動の推進
- 【7】 集団回収活動の促進
- 【8】 プラスチック資源の一括回収の検討・促進
- 【9】 リサイクルステーションの利用促進
- 【10】 資源の水平リサイクルの推進
- 【11】 雑紙分別袋の利用促進
- 【12】 地域へのごみの減量・分別の啓発強化

### 施策2 事業系一般廃棄物の再利用・再生利用

- 【1】 販売店における資源の自主回収の促進
- 【2】 事業系生ごみの資源化（優良な民間施設の活用を含む。）
- 【3】 刈草・せん定枝、食品残さの資源化

### 施策3 分かりやすい情報発信

- 【1】 分かりやすい情報発信と仕掛けづくり
- 【2】 「資源・ごみの分け方・出し方」ごみカレンダー等を活用した情報発信
- 【3】 多言語によるごみ出しマナーの周知

### 施策4 再生利用の促進

- 【1】 小型家電回収事業
- 【3】 公共工事等で発生する廃棄物の資源化・再生材の活用
- 【4】 リサイクルステーション整備事業
- 【2】 溶融スラグの資源化

## 基本方針③ 廃棄物エネルギーの活用

### 施策1 廃棄物からのエネルギー回収・活用

- 【1】 新たな廃棄物のエネルギー活用を検討
- 【3】 植物性廃食用油資源化事業
- 【2】 地域エネルギー活用モデル構築事業
- 【4】 焼却施設におけるエネルギー回収

## 基本方針④ 廃棄物の適正処理の推進

- 【1】 廃棄物適正処理推進員による訪問啓発事業
- 【2】 産業廃棄物処理に関する監視・指導の強化・啓発
- 【3】 搬入前検査の実施

### 施策2 不法投棄や不適正処理現場の早期対応の推進

- 【1】 不法投棄対策連絡会による不適正処理対策の連携
- 【2】 不法投棄パトロール隊との連携
- 【3】 不法投棄物の回収、処理
- 【4】 不用品回収業者への監視・指導
- 【5】 ごみステーションからのごみの持ち去りの監視・指導
- 【6】 不法投棄等の早期発見・対応

## 基本方針⑤ 安心できるごみ処理体制の確保


### 施策1 安心かつ効率的なごみ処理体制の整備


- 【1】 ごみ焼却施設の効率的な運転
- 【2】 災害廃棄物処理の体制整備
- 【3】 効率的な収集運搬体制の整備
- 【4】 処理施設の維持管理と計画的整備
- 【5】 ふれあい収集によるごみ出し支援
- 【6】 グリーン・クリーンふじの丘の残余容量の確保
- 【7】 グリーン・クリーンふじの丘第2期埋立処分場の整備
- 【8】 渡刈クリーンセンター大規模修繕等による整備

### 施策2 費用負担の在り方の検討


- 【1】 費用負担の在り方の検討


**食品ロス?? 教えて、たべまる!!**

 **食品ロスってなに??**



 **食べられるのに捨てられている食べ物まる。**

**例えば?**

 **買いすぎて使い切れずに捨てられた食品や  
外食時の食べ残しのことをいうまる。**

 **なるほど! 意識すれば減らせそうだね。**

**<捨てる前に正しく理解!>**

   
**消費期限:**  
安心して食べられる期限のことをいうよ。

**賞味期限:**  
おいしく食べることができる期限だから、過ぎててもすぐに食べられなくなるわけではないよ。

ただし、どちらも袋や容器を開けず、適切に保管をしていた場合の期限なので、開封後は早めに食べましょう。

日本では世界の食糧援助量の1.4倍に相当する年間**570万トン**(令和元年度)も食品ロスが発生しています。

近年は、日本だけではなく世界的に食品ロス削減への取組が強化されています。

みなさんの普段の生活でも食べきれぬ分だけを購入・注文して食品ロスを減らしましょう。

570万トンの食品ロスを1人1日当たり  
に換算すると、毎日お茶碗1杯分  
(約124g)のご飯を捨てていること  
になるまる。



= 約124g



食品ロス削減に向けた取組として、市のイベント時にフードドライブ\*を実施したまる!

\*フードドライブ: 家庭で余っている食べ物を持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体やフードバンク\*などに寄付する活動

\*フードバンク: 規格外品や賞味期限の近い食品などを引き取り、福祉施設等へ無料で提供する活動及びその団体



# こんなことから始めてみよう！



## ▶水分ひとしぼり運動

家庭から捨てられる燃やすごみの4割が生ごみですが、そのうち約8割を水分が占めています。

水分が多いと焼却処理時に多くのエネルギーを消費してしまいます。

生ごみを捨てる前に水分をひとしぼりすることで、焼却処理の効率を高めることができます。



## ▶家庭での食べ切り運動

- ①買い物前の在庫チェックを徹底し、必要な量の食材を購入しましょう。
- ②今まで捨てていた野菜の芯や皮などを使った「もったいないクッキング」に挑戦してみましよう。

消費者庁のキッチン クックパッド

検索

「消費者庁のキッチン」で検索



## ▶雑紙（ざつがみ）の分別

メモ用紙やお菓子の箱など、つい燃やすごみに捨ててしまいがちな雑紙も分別すればリサイクルできます。

家庭から出される燃やすごみには雑紙が約1割混入しています。

リサイクルステーションなどに分別して出せば、燃やすごみの量も削減でき、リサイクルの促進にもつながりますので、分別にご協力ください。



何が雑紙となるのかを  
ごみカレンダー等で再確認しよう！

## ▶正しい分別

ごみの分別区分や処理方法は各自治体で異なります。豊田市のごみ処理に関する情報は、市のホームページや分別アプリ、ごみカレンダー、広報等様々な媒体で情報を発信しています。今後もみなさまに分かりやすい情報発信を行ってまいりますので、正しいごみの分別にご協力ください。

## キャラクター紹介



リサ

リサイクルを子どもたちに呼びかけるため、未来から、現在の豊田市に送り込まれた魔法使い。



たべまる

遠い宇宙の星から、食べもの  
の大切さを伝えるためやってきた。豊田市の食育活動を盛り上げるべく、日々頑張っている。  
「～まる」が口癖。

## 資源・ごみ分別無料アプリ

### 「さんあ～る」の紹介

ごみや資源収集日のお知らせやごみの種類別の出し方を解説するスマートフォン向けアプリがあります。

右のQRコードから、ダウンロードできますので、ぜひご利用ください。

